

〇〇年度特別養護老人ホーム〇〇園事業計画書

1 利用定員

2 職員定数

3 事業開始予定年月日

4 事業運営基本計画

施設の健全な環境の確保に努め、利用者の人間性を尊重し、明るく楽しい施設にし、利用者が安心して生活できるように努める。

5 利用者の処遇

(1) 生活援助

利用者の基本的人権を尊重し、暖かい愛情のもとに無差別平等に処遇し、利用者の心身の健康保持と機能の回復に努める。

(2) 給食

給食については、熱量及び蛋白質、脂肪の栄養等配合に留意し、利用者の身体状況に応じ考慮するとともに、楽しい食事ができるように努める。

(3) 環境の整備

施設内の美化と利用者周辺の整理整頓に努め、特に換気、通気に注意する。布団は常に清潔にし、寝巻、下着類についても洗濯に努め、清潔なものを着用するように心がける。

6 健康管理

利用者の実態を的確に把握し、常勤医師と常に連絡をとり、疾病の予防に努める。

7 防災計画

施設長	総指揮
事務員	連絡担当
生活相談員	報告担当
介護職員その他の職員	救助担当

8 日 課

起床洗面	6 : 0 0
朝食	8 : 0 0
リハビリ体操、機能回復訓練	9 : 0 0
入浴	9 : 3 0 ~ 1 1 : 0 0
お茶	1 0 : 0 0
昼食	1 1 : 3 0
おやつ	1 5 : 0 0
回診	1 5 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0
夕食	1 8 : 0 0

就寝消灯  
おむつ交換

21:00  
定時及びその他必要の都度随時

9 職員名簿

職名（注1）	氏名（注2）	資格	年齢
施設長			
事務員			
生活相談員			
介護職員			
〃			
医師			
看護師			
〃			
栄養士			
調理員			
機能訓練指導員			
介護支援相談員			

10 資金計画（注3）

別紙収支予算書のとおり

（注1）必要職種すべてについて記入する。

（注2）選考中で未定の場合、その旨記入する。

（注3）社会福祉事業ごとに作成する（老人短期入所事業、老人デイサービス事業等）。

平成〇〇年度特別養護老人ホーム〇〇園事業計画書

- 1 利用定員 特別養護老人ホーム 150名
- 2 職員定数 常勤70名、非常勤20名
- 3 事業開始予定年月日 平成●●年●月●●日
- 4 事業運営基本計画

行政の事業担当部署に内容の確認がとれているか。

施設の健全な環境の確保に努め、利用者の人間性を尊重し、明るく楽しい施設にし、利用者が安心して生活できるように努める。

5 利用者の処遇

(1) 生活援助

利用者の基本的人権を尊重し、暖かい愛情のもとに無差別平等に処遇し、利用者の心身の健康保持と機能の回復に努める。

(2) 給食

給食については、熱量及び蛋白質、脂肪の栄養等配合に留意し、利用者の身体状況に応じ考慮するとともに、楽しい食事ができるように努める。

(3) 環境の整備

施設内の美化と利用者身辺の整理整頓に努め、特に換気、通気に注意する。布団は常に清潔にし、寝巻、下着類についても洗濯に努め、清潔なものを用いるように心がける。

6 健康管理

利用者の実態を的確に把握し、常勤医師と常に連絡をとり、疾病の予防に努める。

7 消防・防災計画

施設長	総指揮
事務員	連絡担当
生活相談員	報告担当
介護職員その他の職員	救助担当

8 日 課

起床洗面	6 : 0 0
朝食	8 : 0 0
リハビリ体操、機能回復訓練	9 : 0 0
入浴	9 : 3 0 ~ 1 1 : 0 0
お茶	1 0 : 0 0
昼食	1 1 : 3 0
おやつ	1 5 : 0 0
回診	1 5 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0
夕食	1 8 : 0 0

就寝消灯  
おむつ交換

21:00  
定時及びその他必要の都度随時

9 職員名簿

職名（注1）	氏名（注2）	資格	年齢
施設長	●● ●●	介護福祉士	45歳
事務員	●● ●●	医療・介護事務	35歳
生活相談員	●● ●●	社会福祉士	30歳
介護職員	●● ●●	介護福祉士	35歳
介護職員	●● ●●	介護福祉士 ヘルパー	30歳
医師	●● ●●	医師	50歳
看護師	●● ●●	看護師	30歳
看護師	●● ●●	看護師	35歳
栄養士	●● ●●	栄養士	27歳
調理員等	●● ●●	調理師等 （委託）	
機能訓練指導員	●● ●●	理学療法士	40歳
介護支援相談員	●● ●●	介護支援専門員	40歳

10 資金計画（注3）

別紙収支予算書のとおり

（注1）必要職種すべてについて記入する。

（注2）選考中で未定の場合、その旨記入する。

（注3）社会福祉事業ごとに作成する（老人短期入所事業、老人デイサービス事業等）。